

519. 15. 1



1114 91. 2



1436 19. 1



407. 3. 1



1205 4. 50



1081. 6. 1



1521 19. 2



2455 30. 1

NEM' OUBLIEZ PAS
PARFUM du MYOSOTIS
L. T. PIVER

2020
9.19 SAT - 12.13 SUN

香りの器

FORMS FOR
FRAGRANCE

| 高砂コレクション |

TREASURES FROM
THE TAKASAGO COLLECTION

開館時間 | 午前9時30分-午後5時 (入館は午後4時30分まで)
休館日 | 毎週月曜日、9月23日(水)、11月24日(火)
[9月21日、9月22日、11月23日は開館します]

主催 | 三重県立美術館 特別協力 | 高砂香料工業株式会社
企画協力 | 岡村印刷工業株式会社、株式会社社龍堂、株式会社アートワン
助成 | 公益財団法人三重県立美術館協会

三重県立美術館

MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

(上段左から) ルネ・ラリック《香水瓶「ユカリ」》1919年 / 《彩絵把手付香油壺》前6世紀 / バカラ《香水瓶「僕はミス・ディオールのものです」》1957年 / マイセン《色絵香水瓶「アルルカン」》19世紀 / 《青色ガラス金彩草文香水瓶》18世紀 / 《赤色ガラス香水瓶》18世紀 / ビルストン《エナメル草花文香水瓶》18世紀 / 《全体・裏》《ビヴェル社化粧品総合カタログ》より部分 20世紀初頭 / すべて高砂コレクション



488. =



1116. 9. 1



956 =



942 11. 1



1510 21. 1



259 21. 1



1509 24. 1



香りの器

FORMS FOR

FRAGRANCE

高砂コレクション

TREASURES FROM
THE TAKASAGO COLLECTION

香料を用いて香りを作り、これを楽しむ文化は、はるか古代に始まり、文明の発達とともに進化してきました。文明化された社会では、香りは人々の生活に欠かせないものとされ、人々は異国に香料を求め、貴重な香油や香木をおさめるために、贅を尽くし、美しく飾った器を用意しました。香りは目に見えるものではなく、形を残すものではありません。しかし、今日残される香水瓶、香道具の数々は、人々が愛した香りの文化を現在に伝えています。

本展では、今年創業100年を迎える高砂香料工業のコレクションより、香りにまつわる工芸品約230点を展示し、香りの歴史と文化をご紹介します。紀元前オリエントやギリシアの香油瓶から、日本の伝統的な香道で使われた漆芸品の数々、ヨーロッパ王侯貴族に愛された17世紀の陶磁器や20世紀香水メーカーの香水瓶まで、古今東西の「香りの器」が一堂に会するこの機会を、どうぞお見逃しなく。



1



2



3



4



5

- 1 《鶴梅絵香枕》江戸時代 18世紀
- 2 《香水・オーデロン・白粉セット「パリの宵」》1928年
- 3 高砂香料《昭和御大典記念献上香水セット》1927年
- 4 《七宝花鳥文香炉》明治時代
- 5 エミール・ガレ《草花文香水瓶》1900年頃

EVENT 会期中のイベント

講座「香水の世界—香りに親しむひととき」

高砂香料工業より調香師をお招きし、体験をしながら、香りについて学びます。

日時 | 11月7日(土)午後2時—(1時間程度)

講師 | 岡島佐知子(高砂香料工業 フレグランス研究所)

場所 | 三重県立美術館講堂

定員20名 / 参加無料

要事前申込(申込締切:10月28日(水)必着)

連携講座「貴族の個性はお香から」

斎宮歴史博物館より芸芸員が登場。日本古代の「香り」の歴史を学ぶ入門的な講座です。

日時 | 10月31日(土)午後2時30分—(1時間程度)

講師 | 船越重伸(斎宮歴史博物館)

場所 | 三重県立美術館講堂

定員35名 / 参加無料

要事前申込(申込締切:10月21日(水)必着)

【イベント申込方法】

左記の申込締切日までに往復はがき、または美術館ウェブサイトのウェブ申込フォームにてお申込みください。往復はがきでお申込の場合は、往信面に ①参加希望のイベント、②参加者全員の氏名(1通につき3名まで)、③当日連絡先(電話番号)を、返信宛名面に返信先住所を記載のうえ、「〒514-0007 津市大谷町11 三重県立美術館 イベント係」までお送りください。申込多数の場合は抽選し、締切から1週間後までに結果をお知らせします。

*手話通訳・要約筆記が必要な方は
事前にご相談ください。

*今後の状況に応じて、情報は変更となる場合があります。最新の情報は当館ウェブサイトをご覧ください。

観覧料 一般900(700)円 学生700(500)円 高校生以下無料

()内は20名様以上の団体割引料金

●この料金で「特集展示 榊莫山展(9月24日(木)から)」、「美術館のコレクション」、「柳原義達の芸術」もご覧いただけます。●生徒・学生の方は生徒手帳、学生証等をご提示ください。●障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料。●県内学校(小・中・高・特別支援)等が来館する場合は、引率も観覧無料(要申請)。●毎月第3日曜(9月20日、10月18日、11月15日)の「家庭の日」は団体割引料金でご覧いただけます。●前売り券は販売していません。

同時開催

特集展示 没後10年 榊莫山展

9月24日(木)—12月20日(日)

2階常設展示室2+3室

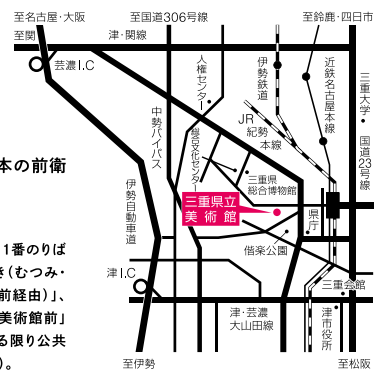
次回企画展

ショック・オブ・ダリー・サルバドール・ダリと日本の前衛

2021年1月9日(土)—3月28日(日)

◎交通案内

津駅(近鉄・JR)西口より徒歩約10分。または、津駅西口1番のりばより三重交通バス「西団地循環」、「津西ハイタウン行き(むつみ・つつじ経由)」、「夢が丘団地行き(総合文化センター前経由)」、「総合文化センター行き」のいずれかに乗車約2分、「美術館前」下車徒歩約1分。駐車場もご用意していますが、できる限り公共交通機関をご利用ください(駐車場収容台数約130台)。



三重県立美術館
MIE PREFECTURAL ART MUSEUM



〒514-0007 津市大谷町11 TEL:059-227-2100 FAX:059-223-0570
https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/ Follow us on twitter @mie_kenbi